

園紹介インタビュー



認定こども園 しかた保育園 主任保育士
下窪 純子

礼儀正しくものびのび自由な
子どもたちと先生がいる園です！

どんな保育・教育をしていますか？

「明るく、のびのびと、健やかに、そして礼儀正しく」を保育目標に、日々の挨拶やお名前呼び、握手など、目と目を合わせ体温を感じられるコミュニケーションを大切にしています。保育は自由保育と一斉保育をバランスよく取り入れ、一斉保育の中にも発表の時間などを作って、お話を聞く姿勢や主体性を育てています。また、パターン保育も当園の特色です。最初は漢字や数字、色・形の名前に触れるところから始め、干支や国旗などバリエーション豊かに楽しく学んでいますよ。

園で働く人たちの様子は？

若手の先生もベテランの先生も活躍しています！音楽が好きな先生や絵が得意な先生など個性豊かです。「完全な自由保育だと何をしたいかわからないけど、しかた保育園はある程度形があるからよかった」という理由で入ってくれた方や、「自然が多く安全な環境に惹かれた」という方もいます。全クラスの先生で週1回の連絡会や月1回の職員会議を行っているので、連携もしっかり取れています。職員同士の関係性が良いので、会議でも前向きな意見が活発に出ていますよ。

園見学で見てほしいところは？

見学は園長先生が丁寧に園を案内してくれるので毎回好評です。しかた保育園の雰囲気や方針がよく分かるので、気軽に見学に来てくださいね。運動会などの行事も見学可能なのでぜひご相談ください。特に、これから一緒に保育をしていく職員たちの雰囲気を確かめることが大事だと思います。しかた保育園ではメンター制度があり、さらに最近は「新人ミーティング」を始めました。月1回、新人職員同士で困っていることややりたいことを気兼ねなく話せる場になっています。

園で過ごす子どもたちの様子は？

とにかく元気な子どもたちです！先生との愛着もしっかり育ち、毎日笑顔で登園してくれます。当園はとても環境に恵まれていて、団地の中にあるので道路に出ずに公園へ行けますし、近くには畑や商店街、バスの停留所、交番などもあり、子どもたちは優しく地域に見守られ、様々なことに興味を持ってすくすくと育っています。また、支援が必要な子どものための「憩いの部屋」を園内に作り、保育者とゆったり過ごして、気持ちを落ち着けてクラスへ戻れるようにもしています。

どんな園にしていきたいですか？

子どもたちが楽しく過ごし、保護者のみなさんにもしかた保育園に預けて良かったと思ってもらえることが一番です。そのためには働きやすい園であることも大切です。実際、卒園児が先生として戻ってきて元気に働いてくれているのも、良い園の証かなと思っています。ICT化として各クラスにPCやタブレットを導入してからは、過去のデータを参考にしながら書類が効率的に作れるようになり、休憩も取りやすくなりました。休憩室やリフレッシュ休暇なども職員に喜ばれています！

学生へのメッセージをお願いします！

私は23年間しかた保育園に勤めていますが、途中3年ほどは園を離れ別の仕事に就いていました。その間も、仕事やランチをしているときに「今頃はお散歩に行っているのかな、一緒に遊んだ滑り台楽しかったな…」と、やっぱり子どもたちと一緒に過ごしたいという想いが常にあったんです。しかた保育園が自分の居場所なんだと感じて、戻ることを決意しました。しかた保育園は自然が豊かで、のどかで、保育に真剣に取り組める本当に素敵な園です。ぜひ見学に来てみてくださいね。